

# 力強い大衆の反核運動

## ドイツ・フランスを訪問して

広島原水禁常任理事 近藤 幸四郎

十一月下旬から十二月にかけて、ドイツの平和団体の招きで、森滝市郎氏と共に広島原水禁の近藤幸四郎氏はドイツ・フランスを訪問し、ヨーロッパの反核運動と交流してきた。そこで本紙編集部は松江議長にお願いをして、近藤氏に現地の状況を語ってもらった。

### □八〇%が青年・婦人□

松江 このたびはどうぞよくごらんください。はじめに、どういふ日程だったのか教えて下さい。

近藤 広島を出たのが十一月十六日、成田を発したのは十七日の十時半でした。翌十八日の九時半頃、フランクフルトに着きました。そこでは、有名な西独の国防軍の中將だったバスターン將軍他三、四名の活動家が迎えられました。また、その場から交流が始まったわけです。その晩は、フランクフルトの活動家の家に泊り、翌日はフランクフルト郊外の活動家の家に泊ってもらいました。二十日はデュッセルブルクへまわりました。この日も随分ハードスケジュールでしたが、翌二十一日のドルトムントの集会在、二、三日の朝、ドルトムントを発つてボンに向かいました。

松江 でも色々行事があったのです。森滝さんはボンに泊まり私から二時間くらいバスで行く小さな田舎の都市で一泊し、翌日市長交際とか記者会見とか交流会とかあって、二十三日はデッセルブルクと国境の近い西独北端のキールに行つて、二十四日、飛行機でパリに入り、二十五日、飛行機で一日に又汽車でフランクフルトまで帰つて、一日に帰って三日夜成田着という日程でした。

松江 今回のヨーロッパ行きは一番中心の目標だったドルトムントの大集会の模様はさして、また、広島からのアピールに対する人々の反応はどうだったのか、その辺を話して下さい。

近藤 ドルトムントの集会、これはヨーロッパ各国すべてが非常に注目していた集会で、これが成功するかしないかによって、今後の運動はずみがつくか、弱まるかという、キーポイントになるような、非常に重要な集会だったんですが、結論が言うと、大成功したということ。というの、最初集会で演説する予定者は八人程度だったのですが、それは一年前、署名活動をしたとよびかけた八人だったのですが、一年たつ間に、署名数がどんと増えていて、活動のすゝめが際原の火のように広がって、上部団体といわれる労働組合とか政党とか教会、こういう相乗効果が集会に出るを得た。これ全部で十九人、演説があった。これだけでも集会が成功したといえるし、参加者は皆一様にほとんど活動家というふうに見えました。だから日本と違って、動員が出たという感じの人がほとんどなくて、それぞれが活動家で、その内訳ですが、約八〇%が青年と、もちろん婦人でした。あと二〇%程度、壮年層、高年齢層の人が覗いているという状態でした。

近藤 屋内集会で、全部で一万五千人位でした。いろんな人が演説をしたわけですが、森滝さんが日本代表ということで、被爆体験を話された時は、やはり館内、

### □予想以上の理解□

近藤 広島の話りべというところとで出た訳ですが、広島のことについては、私達が予想していた以上に理解をしていて、何もことさらその時どうだったと、具体的な数字をあげて説明する必要もない位理解をしている。なぜかといへば、学生とか諸団体を中心に莫大な量の印刷物が出ていて、それぞれの団体、それぞれのグループが出ており、広島、長崎の被爆の実相ということについては十分すぎる程理解が出来ていて、別に広島から教えるということはない。ただ問題なのは放射能の問題、放射線被爆の問題については非常に関心が強くて、僕が被爆後の急性原爆症にかかった話をす

し〜んとなって、非常な受けとめ方をして、手応えはあったな、と、始まった訳ではないので、特に何が落ちたかからず、「ピカドンが落ちた」といって、原爆のことがわかった後になつてからだといふか、かなり詳しくないといふ人達に理解してもらった。だから、概して言つて、長崎のおまの事情、理解をしている。だから、被爆者の健康上の問題、これについて、

松江 近藤さんはそれ以外にも色んな所へ行つて、大小の活動家集会や市民集会に出られたと思うんですが、ドイツ国内の反核・反戦の集会で、人々の広島に対する受け止め方、連帯というのほど、こんな状況だったのか、聞かせて下さい。

松江 近藤さん、そのことについては原爆症とどういふものかと理解をするけれど、いつから水が飲めたのか、野菜もいつ頃から食べたのか、二次放射能で被爆したという、なぜ逃げずに、爆心地付近でうろろろしていたのか、理由



近藤幸四郎氏

解に苦しむということ、どこの集会で交流会に行つても共通した質問だったんですけど、原爆が投



西独の大衆的な反戦デモ

色んな集会に参加して、ドイツの核の運動に参加してはいるのか、あるいは階層、いろいろな人がいるのか、



